

## 県民 1 人 1 日当たりのごみ排出量について

一般廃棄物処理事業実態調査（平成 27 年度実績）の結果が環境省から公表され、長野県が 2 年連続で 1 人 1 日当たりのごみ排出量が少ない都道府県 1 位になりました。

### 1 調査結果

本県の 1 人 1 日当たりのごみ排出量は、平成 26 年度実績と比べて 2 g 減の 836g と、2 年連続で最も少ない県となりました。

### 2 日本一となった要因

市町村の一般廃棄物の削減の取組、県民一人ひとりのごみ減量意識の浸透などが、要因として挙げられます。

### 3 取組等

#### (1) 市町村の取組

- ごみ処理有料化の導入  
60 市町村 77.9%（全国平均 64.3%）
- ごみ分別数  
平均 16.4（全国平均 13.4 全国第 5 位）
- 生ごみ処理機等の購入補助  
66 市町村（85.7% 全国平均 60.5%）  
※補助額 県平均 3～4 万円  
全国平均 2～3 万円



800g 達成まで、  
あとミニトマト 2 個分



長野県リサイクルキャラクター「クルルン」

- 食品ロス削減の取組

「残さず食べよう！30・10 運動」など、宴会時における食品ロス削減の取組  
39 市町村（50.6%）（平成 29 年 2 月 14 日時点）

#### (2) 県の取組

「ごみ減量日本一」の継続及びしあわせ信州創造プランに掲げる「1 人 1 日当たり的一般廃棄物排出量 800 g 以下」の達成を目指して、以下の取組を進めています。

- ① 「“チャレンジ 800” ごみ減量推進事業」
  - ・専用サイトの新設によるごみ減量に関する情報発信を予定
  - ・新聞広告を活用した啓発など
- ② 「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」
  - ・「残さず食べよう！30・10 運動」の推進
  - ・「食べ残しを減らそう」協力店の登録・利用促進など  
協力店数：617 店舗（平成 29 年 3 月末時点）
- ③ 「レジ袋削減県民スクラム運動」  
マイバッグ等持参率：66.8%（平成 29 年 3 月調査）

ごみ排出量の少ない市町村

全国順位	市町村		排出量
1	徳島県	神山町	272g
2	奈良県	野迫川村	298g
3	長野県	南牧村	326g
4	長野県	川上村	327g
5	長野県	中川村	352g
6	長野県	平谷村	357g
7	長野県	泰阜村	372g
8	宮崎県	高原町	380g
9	熊本県	美里町	403g
10	長野県	豊丘村	421g

ごみ排出量の少ない都道府県トップ 3 と全国平均

年度 順位	25	排出量	26	排出量	27	排出量
	1	沖縄県	830g	長野県	838g	長野県
2	長野県	847g	沖縄県	844g	沖縄県	841g
3	熊本県	848g	熊本県	846g	滋賀県	843g
4	滋賀県	880g	滋賀県	851g	熊本県	847g
5	佐賀県	884g	佐賀県	886g	京都府	877g
	全国平均	958g	全国平均	947g	全国平均	939g